### おいしいお肉に舌鼓
## 美郷町べごっこまつり

6月25日、第12回目となる「美郷町べごっこまつり」が、大台野広場イベント棟で開催され、美郷町産の牛肉を求めて多くの方が早朝から集まりました。
雨の影響で予定していたイベントを一部変更し、家畜に触れ合えるふれあいコーナーや、畜産に関する○×クイズ、兎の体重あてコンテストなど実際に参加できるイベントが来場者を楽しませてくれました。
会場では、牛肉を購入すればその場で食べられるサービスが大人気。そのおいしさに自然と笑みがこぼれていました。

### 学友館特別展
## 金澤翔子書展「飛翔～自由の中へ～」

7月2日、美郷町学友館にて金澤翔子書展のオープニングセレモニーが開催されました。ダウン症の書家である金澤翔子さんの書作品が展示されているこの特別展は、8月7日まで開催されます。
7月3日、特別展開催の記念行事として、美郷中学校体育館を会場に、金澤翔子さんによる席上揮毫と、金澤翔子さんの母である金澤泰子さんによる講演会が開催されました。
金澤翔子さんが目の前で「共に生きる」の文字を力強く書き上げる様子に、生徒たちも真剣な表情で見入っていました。
金澤泰子さんによる講演会は「ダウン症の娘と共に生きて」の演題で行われ、翔子さんが生まれた当時から現在までを振り返り、その時々の心境や思いを交えて語られました。

### 町ゆかりの文学者について学ぶ
## 美郷町文化講演会

7月8日、美郷町中央ふれあい館を会場に美郷町文化講演会が開催されました。
金沢大学名誉教授である森英一氏を講師に招き「明治文学と秋田～後藤宙外と小杉天外」と題して行われた講演会では、町ゆかりの文学者である後藤宙外と小杉天外の中央文壇での活躍や文学界に与えた功績について学びました。

### 美郷町へようこそ!
## ふる郷体験ツアー

7月16日から18日にかけて、東京都大田区民24名が美郷町を訪れ、自然に触れ合ったり農作業に参加したりといった都会では味わえない体験を通して、町内農家と交流を深めました。
この「ふる郷体験ツアー」は交流を通して都会の住民のふる郷(田舎)づくりを推進するとともに、町内産の農産物の販路の拡大など町の活性化を目的として開催されて、今年で5回目となります。

# 参議院議員通常選挙 美郷町開票区投票結果

第24回参議院議員通常選挙が6月22日に公示され、7月10日に投開票が行われました。美郷町の投票結果は次のとおりです。

■開票作業の様子

## 秋田県選挙区選出議員選挙

| | |
|---|---|
| ■当日有権者数 | 17,855人（男8,323人・女9,532人） |
| ■投票者数 | 11,221人（男5,386人・女5,835人） |
| ■投票率 | 62.85％（男64.71％・女61.21％） |
| ■有効投票 | 11,087票 |
| ■無効投票 | 134票 |
| ■持ち帰りその他 | 0票 |

## 参議院比例代表選出議員選挙

| | |
|---|---|
| ■当日有権者数 | 17,855人（男8,323人・女9,532人） |
| ■投票者数 | 11,221人（男5,386人・女5,835人） |
| ■投票率 | 62.85％（男64.71％・女61.21％） |
| ■有効投票 | 10,502票 |
| ■無効投票 | 719票 |
| ■持ち帰りその他 | 0票 |

## コラム 風 「思い出と行動」

美郷町長 松田知己

「湧水保全フォーラム全国大会inみさと」にてパネルディスカッションに参加する松田町長

「♪夏が来れば思い出す♪」のフレーズで始まる童謡「夏の思い出」。8月の陽射しを受けると、時折メロディーが頭に浮かんできますが、誰しも夏には夏の思い出があるもの。私の場合、いろいろある夏の思い出の中で、一番思い出すのが小学生の時に子供会で行った海水浴。山育ちには海の印象が深いんですね、きっと。そして、楽しい思い出もぎゅっとたくさん詰まっているからかも知れません。

面白いもので、改めて自分の親としての振る舞いを振り返ってみると、そうした子供時代の楽しい思い出の行動は、自分の子供にも経験させていることが多いように思います。例えば海水浴に連れて行ったこと、動物園に連れて行ったこと、美術館に連れて行ったことなどなど。親としての価値観や行動には、自分の子供時分の経験や思い出が、かなり影響を与えるのではないかと思うところです。

こうして考えてくると、大人にとって大切なことは、やはり「子供の時にいかに多くの経験をし、いかにいい思い出を持つか」ということで、裏返すと「子供は育てられたように育つ」ということではないかと思います。だからこそ、子供達には多様な機会を与えてあげたいと思うわけですが、この多様な機会、家族での機会だけではなく、学校や地域単位の機会、「集団の中での自分」という立場での機会も、かなり必要ではないかと思うところです。

美郷町ではこうした想いを持って、これまで学校単位の経験機会、例えば植樹活動や芸術鑑賞、そして他校との交流などに意識して注力してきたところですが、この夏、その他校との交流で一つの節目を迎えます。歴代PTAと学校関係者ががんばってきた千畑小学校と東京都港区御田小学校の交流です。40年という凄い節目です。改めて歴代PTAと学校関係者に心から敬意を表します。参加した子供達に与えた良き思い出、きっと計り知れません。そしてPTAのご協力、自身の思い出が相まっての行動だろうとも思います。

良き大人（親）づくりにも繋がるこうした取り組み、今後も継続してもらいたいですし、町内全校に広がってもらいたいと心から願っております。